



1

データ・設定のバックアップ

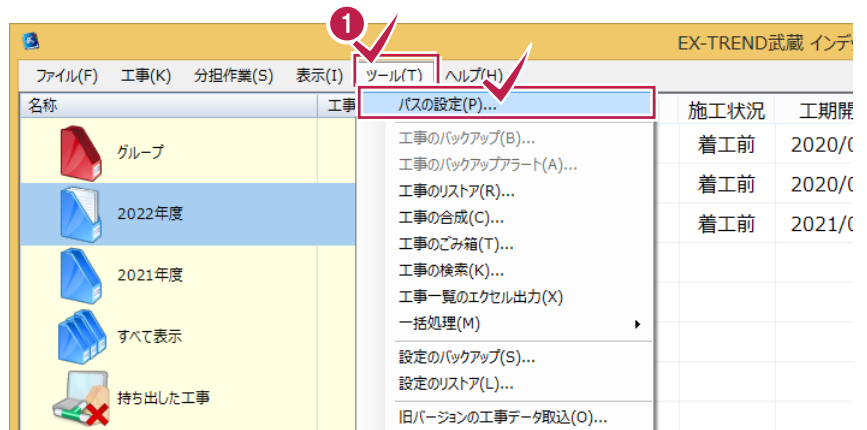
まず、旧パソコン（Windows8.1）のEX-TREND武蔵で、「工事データ」と「設定」をバックアップします。

1-1 工事データをバックアップする

工事データをバックアップする手順です。 ※インデックス以外のプログラムは終了しておいてください。

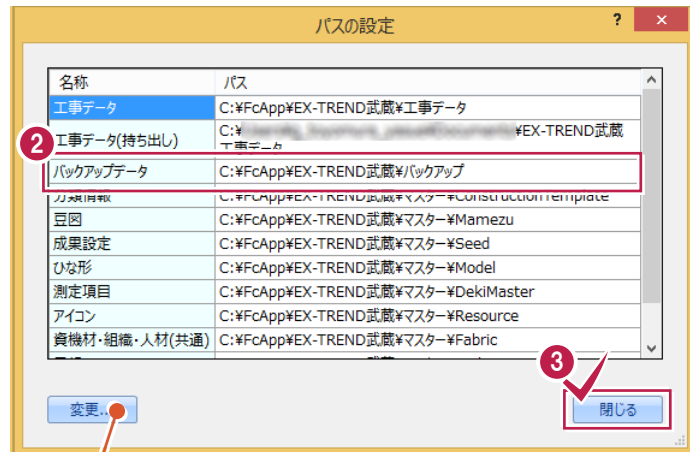
- 1 まず、バックアップ先のフォルダーを確認します。

インデックスの
[ツール] - [パスの設定]
をクリックします。



- 2 「バックアップデータ」の「パス」を確認します。
ここで設定されているフォルダーに、バックアップ
されます。

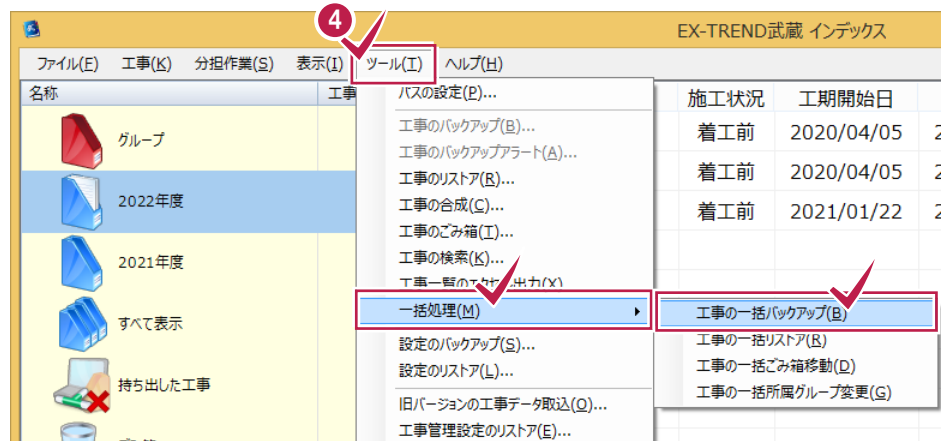
- 3 確認を終えたら [閉じる] をクリックします。



バックアップ先のフォルダーを変更する場合は、「バックアップデータ」を選択し、[変更] ボタンをクリックしてフォルダーを指定します。

4 バックアップを実行します。

インデックスの
[ツール] - [一括処理] -
[工事の一括バックアップ]
をクリックします。

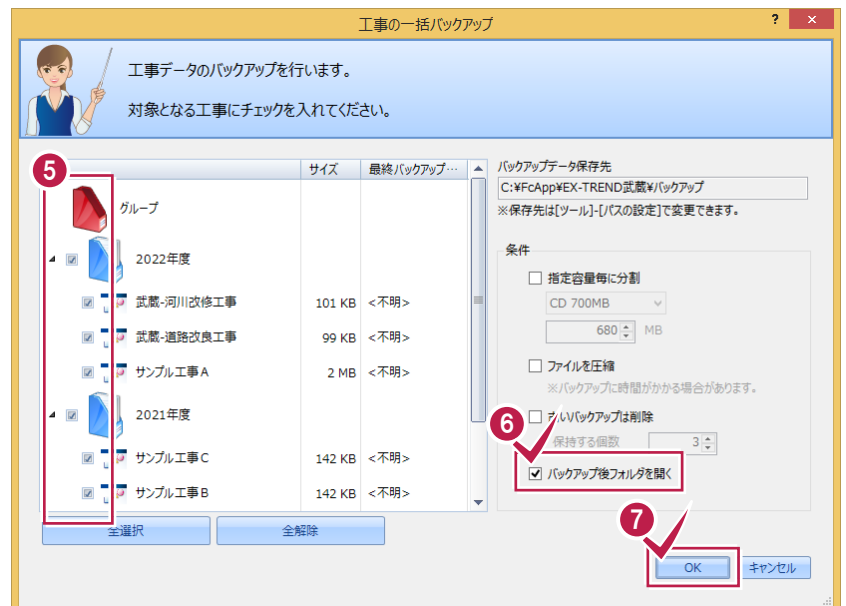


5 バックアップする工事のチェックボックスを「オン」に
します。

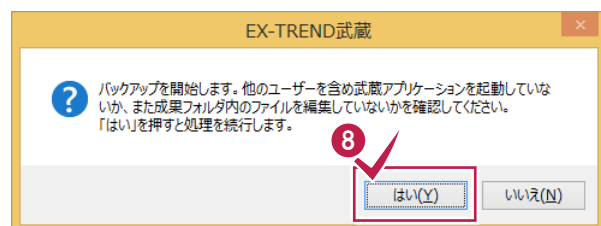
すべての工事をバックアップする場合は [全選
択] をクリックします。

6 [バックアップ後フォルダを開く] のチェックを
「オン」にします。

7 [OK] をクリックします。



8 [はい] をクリックするとバックアップが開始され
ます。

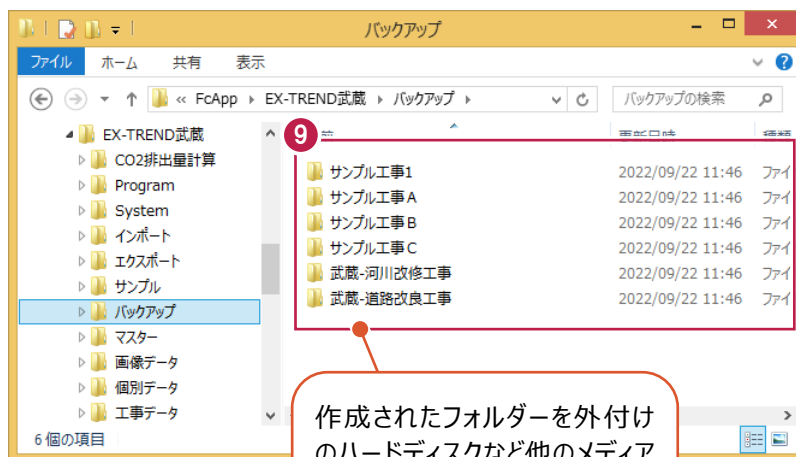


9 バックアップが完了すると、バックアップ先のフォルダーが開きます。

工事データ毎にフォルダーが作成され、工事データのバックアップファイルが格納されます。

このフォルダーを外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーします。

以上で、「工事データのバックアップ」は完了です。



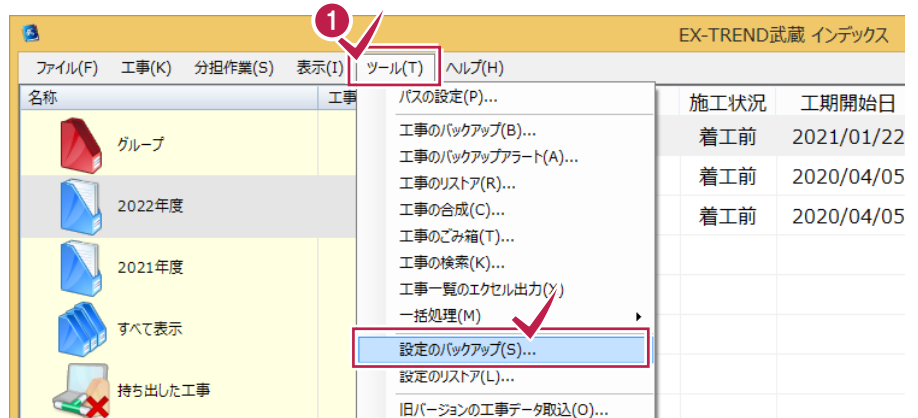
作成されたフォルダーを外付けのハードディスクなど他のメディアにコピーして保存します。



1-2 設定をバックアップする

設定をバックアップする手順です。 ※インデックス以外のプログラムは終了しておいてください。

- 1 インデックスの
[ツール] - [設定のバックアップ]
をクリックします。



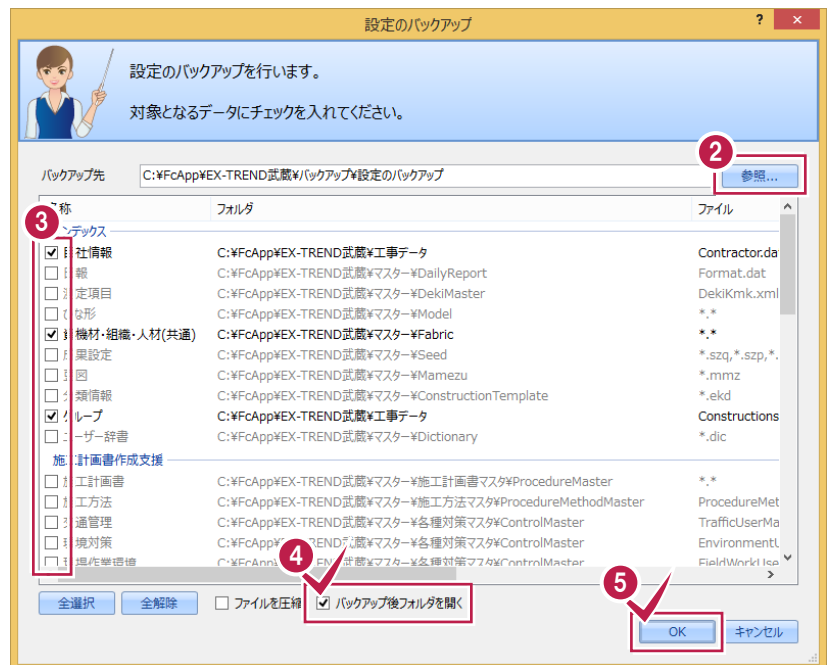
- 2 [参照] ボタンをクリックして、バックアップ先の
フォルダーを指定します。

- 3 バックアップする設定のチェックボックスを「オン」に
します。

すべての設定をバックアップする場合は [全選択] をクリックします。

- 4 [バックアップ後フォルダを開く] のチェックを「オン」
にします。

- 5 [OK] をクリックします。



- 6 バックアップが完了すると、バックアップ先のフォル
ダーが開きます。

バックアップした「日時」のフォルダーが作成され、
設定のバックアップファイルが格納されます。

このフォルダーを外付けのハードディスクなど他の
メディアにコピーします。

以上で、「設定のバックアップ」は完了です。

